

令和4年3月定例会 提出議案

・令和4年3月17日提出

議案番号	件名	区分	結果	備考
議員提出議案 第1号	ロシアのウクライナに対する軍事 侵攻の早期収束を求める決議につ いて	決議	可決	

議案第 1 号

ロシアのウクライナに対する軍事侵攻の早期収束を
求める決議について

上記の議案を、別紙のとおり釜石市議会会議規則第 14 条第 1
項の規定により提出します。

令和 4 年 3 月 17 日 提出

提出者	釜石市議会議員	古川愛明
賛成者	同	佐々木 聡
	同	千葉 榮
	同	三浦 一 泰
	同	山崎 長 栄

(別紙)

ロシアのウクライナに対する軍事侵攻の早期収束を
求める決議

ウクライナをめぐる情勢について、国際社会は緊張の緩和と事態
の収束に向けて不断の努力を重ねてきたところである。

しかしながら、2月24日にロシアはウクライナ東部ドンバス地
方において「特別軍事作戦」という名の下に侵攻を開始した。この
侵攻を受け、3月2日に開催された国連総会において「ロシアのウ
クライナ侵攻を非難し、軍の即時撤退を求める決議」は193加盟国
のうち141カ国の賛成をもって採択された。

また、釜石市は太平洋戦争末期の昭和20年に2度にわたり、連合
国軍艦隊による艦砲射撃を受け、街は一面の焦土と化し、多数の死
傷者を出すこととなった。

我々釜石市民は、戦争の恐ろしさ、凄惨さを伝えるとともに、二
度とこのような過ちを犯してはならないことを今もなお、語り継
いでいる。

よって、釜石市議会は国連総会の決議を尊重し、支持するととも

に、日本政府がウクライナに在住する邦人の安全確保に万全を尽くし、国民生活に対する影響を最小限に抑え、あらゆる外交資源を活用することで事態の収束に尽力し、ロシアとウクライナに安定と平和をもたらすことを強く望む。

釜石市の都市宣言である「平和都市宣言」（昭和34年）、「非核平和都市宣言」（昭和61年）に基づく、世界の恒久平和の実現を強く希求する。

以上、決議する。

令和4年3月17日

岩手県釜石市議会